

|      |                |
|------|----------------|
| 研究区分 | 教員特別研究推進 教育推進進 |
|------|----------------|

|       |                              |       |           |    |       |
|-------|------------------------------|-------|-----------|----|-------|
| 研究テーマ | 動画作成による学生の情報発信力の育成と大学広報基盤の推進 |       |           |    |       |
| 研究組織  | 代表者                          | 所属・職名 | 経営情報学部・教授 | 氏名 | 渡邊 貴之 |
|       | 研究分担者                        | 所属・職名 | 副学長・教授    | 氏名 | 酒井 敏  |
|       |                              | 所属・職名 | 経営情報学部・教授 | 氏名 | 湯瀬 裕昭 |
|       |                              | 所属・職名 |           | 氏名 |       |
|       | 発表者                          | 所属・職名 | 経営情報学部・教授 | 氏名 | 渡邊 貴之 |

|      |                              |
|------|------------------------------|
| 講演題目 | 動画作成による学生の情報発信力の育成と大学広報基盤の推進 |
|------|------------------------------|

**研究の目的、成果及び今後の展望**

本研究では、ICT イノベーション研究センターが運営する大学テレビ局である「静岡県立大学テレビ」を通じて、本学学生の情報発信力の育成を図り、大学及び地域に貢献するための広報基盤の構築を目的としている。番組制作は、企画、取材、撮影、編集という一連のプロセスを通じたメディア教育に適しており、学生に対してどのような分野であっても今後求められる価値ある情報を創造し発信できる能力の育成を目標とする。

令和5年度については、前期の経営情報学部学生を対象とした「基礎演習1」において「映像メディア制作論」を開講し、番組制作の流れの理解、企画の立案、取材のプロセス、撮影技術の習得、編集技術の習得、公開方法の実践までの一連のプロセスを理解し有益な番組を制作できる人材の育成を図った。後期には、適切な取材や効果的なインタビューのスキルを学ぶために、プロフェッショナルとして京都大学 変人講座 ディレクター（高知大学 客員教授、京都芸術大学 客員教授、関西大学 総合情報学部 非常勤講師、和歌山大学 観光学部 非常勤講師、京都外国語大学 非常勤講師）の越前屋俵太氏を招いた「まちブラ講義」研修会を12月と1月の2回実施した。

その他、「静岡県立大学テレビ」では本学の企画・広報室と連携し、5学部の「本学教員が取り組んでいる研究について、中高生が理解できる動画」のコンテンツの制作を実施した。

本研究は学生の情報発信能力向上のためのメディア教育に資するだけでなく、その成果が大学や地域の広報として自動的につながる点に特徴がある。大学内に動画番組制作の人的・機材的・技術的体制を保有し、ナレッジを蓄積することは、大きな強みとなると考えられる。



「まちブラ講義」越前屋俵太氏による研修会 企画・広報室依頼動画（YouTube から）